

あかつき 暁

あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り 8号

令和7年6月4日(水)

食育月間について

令和3年度から毎年6月が食育月間となっています。これは、健康で心豊かな生活を送るためには、健全な食生活を日々実践し、おいしく楽しく食べることができることやそれを支える社会や環境を持続可能なものにしていくことは重要と考え設定された期間です。津島市においては、毎月19日は「食育の日」としています。その日は、地産地消の考え方に基づいて、給食に地元の食材を積極的に取り入れています。

また、食育の大切さを知ってもらうため、「食育給食」の日と位置づけ、献立カレンダーにマスコットとして食育くんを登場させ、親しみやすくお知らせしています。津島市の給食は、旬の食材や季節感、行事感を味わうことができるメニューが多く、大変充実していると思います。さらに、食べるだけでなく、食育月間をきっかけに家庭において調理体験を取り入れてみてはいかがでしょうか。



【食育くん】

職場体験学習について

2年生は、6月11日(水)から3日間「職場体験」を行います。4月当初のオリエンテーションや調べ学習、履歴書の書き方、マナー講座などの学習をへて、いよいよ本番となります。

職場体験学習は、地域社会で働くことを体験することにより、勤労の尊さを知るとともに、将来の生き方について考えるきっかけになり、同じ職場体験に行く仲間や【休み時間後の様子(凡事徹底)】事業所の方々とのかかわりの中で、コミュニケーション能力の育成を図ることも目的としています。将来の社会自立に向けて、何か一つでもプラスになることが見つかるよう教職員一同で支えていきます。



【紹介したい言葉】アントレプナー代表 福島正延さん

「すべての出来事は、前向きに考えればチャンスとなり、後ろ向きに考えればピンチとなる。問題が起きたことが問題ではなく、どう考えたかが本当の問題である」

※ 学校生活は、毎日が新たな発見の場と考えます。ただし、自分にとって魅力的なことばかりでもないはずで、しかし、何事も見る角度を少し変えるだけで違った側面が見えてくると考えます。日常生活も含め、「ピンチ」と感じた際に、ちょっと見方を変えてみませんか。

